久留米工業高等専門学校	開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	生涯スポーツ特論

科目基礎情報

科目番号	7S03	科目区分	一般 / 選択
授業形態	講義	単位の種別と単位数	学修単位: 2
開設学科	機械・電気システム工学専攻（制御情報工学コース）	対象学年	専2
開設期	後期	週時間数	2
教科書/教材	「最新スポーツルール」大修館		
担当教員	赤塚 康介		

到達目標

(1)　運動と健康の関係について理解する
(2)　各種スポーツの技術を習得する
(3)　スポーツに関連した事象について科学的に説明することができる

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	運動と健康の関連性について十分説明できる	運動と健康の関連性についてある程度説明できる	運動と健康の関連性について説明できない
評価項目2	各種スポーツに必要な技術を十分習得している	各種スポーツに必要な技術をある程度習得している	各種スポーツに必要な技術を習得できない
評価項目3	スポーツに関連した事象について科学的に十分説明できる	スポーツに関連した事象について科学的にある程度説明できる	スポーツに関連した事象について科学的に説明できない

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	生涯にわたってスポーツに親しめるように、運動と健康の関連性について理解を深め、運動に取り組んでいこうとする態度を養う。また、様々なスポーツ実技を実際に体験する中で各種スポーツに必要な技術を効率的に習得するための練習方法を学習する。興味のあるスポーツ事象について科学的に考察し、レポートを作成する。
授業の進め方・方法	講義は、配布資料を中心として行う。実技は、複数の種目を経験できるように数週ごとに種目を変えて行う。
注意点	点数配分：実技試験４０%、レポート６０%で評価を行う 再試験：再試験は行わない 評価基準：６０点以上を合格とする 本科目は学修単位科目であるので、授業時間以外での学修が必要であり、これを課題として課す 課題については、毎週提示するテーマについてレポートを提出すること 次回の授業範囲を予習し、専門用語の意味等を理解しておくこと

授業の属性・履修上の区分

□ アクティブラーニング	□ ICT 利用	□ 遠隔授業対応	□ 実務経験のある教員による授業

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
後期	3rdQ	1週	健康と運動１	生活習慣病と運動の関係について理解する
		2週	健康と運動２	筋力の変化について運動生理学的に理解する
		3週	健康と運動３	持久力の変化について運動生理学的に理解する
		4週	ゴール型スポーツ１	ゴール型スポーツの実技を行い、ルールを理解する
		5週	ゴール型スポーツ２	ゴール型スポーツの実技を行い、基本的な技術を習得する
		6週	ゴール型スポーツ３	ゴール型スポーツの実技を行い、基本的な技術を習得する
		7週	ゴール型スポーツ４	ゴール型スポーツの実技試験を行う
		8週	ネット型スポーツ１	ネット型スポーツの実技を行い、ルールを理解する
	4thQ	9週	ネット型スポーツ２	ネット型スポーツの実技を行い、基本的な技術を習得する
		10週	ネット型スポーツ３	ネット型スポーツの実技を行い、基本的な技術を習得する
		11週	ネット型スポーツ４	ネット型スポーツの実技試験を行う
		12週	ベースボール型スポーツ１	ベースボール型スポーツの実技を行い、ルールを理解する
		13週	ベースボール型スポーツ２	ベースボール型スポーツの実技を行い、基本的な技術を習得する
		14週	ベースボール型スポーツ３	ベースボール型スポーツの実技を行い、基本的な技術を習得する
		15週	ベースボール型スポーツ４	ベースボール型スポーツの実技試験を行う
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

評価割合

	レポート	実技	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	40	0	0	0	0	100
基礎的能力	60	40	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0